

2015年5月31日 西丹沢 世附川水系 縦ノ木沢 メンバー：K・S

西丹沢の端にある、縦ノ木沢へ行ってきました。まずは、沖ビリ沢に向けて林道を歩きます。林道伝いではありましたが、道がいくつもありルート判断に時間を要したため沢の下降は断念。安全策を取り、さらに奥にある縦ノ木沢の入渓点分岐である縦ノ木橋を目指します。

縦の木橋から入渓点は非常に近く、いかにも冷たそうな美しい沢が広がっていました。期待が膨らむ中、まずは単調な河原を1時間歩きます。この日も沢日和と言わんばかりに蒸し暑く、沢の中が気持ち良かったです。途中にあるゴルジュの入口が薄暗く苔に覆われていて、とてもキレイ。分岐である二俣の両門ノ滝まで道のりがやや長いので、汗が噴き出てきました。

二俣以降は先へ進めば進むほど水量が少なくなり、最奥の二俣からは完全に枯れた沢となりました。

終了点から詰めの際、分岐にあたる箇所でも右側を選びましたが、笹藪の急登。非常に疲れました。おそらく左側が正解だった？…と林道に着いてから談笑しながらルートを覗いてみたり。次に来る時には、沖ビリ沢を下降出来ると良いなと思い帰路に着きました。

【コースタイム】

山伏峠 [7:50](#)～縦の木沢橋 [9:55](#)(入渓)[10:30](#)～二俣 [11:55](#)～東海自然道(稜線詰上)[13:50](#)
([14:15](#)発)～山伏峠 [15:30](#)

